

令和 2 年度研究結果

シマグワ葉及び果実の機能性に関する研究 (シマグワ葉及び果実のメタボローム解析)

・マウスへのシマグワは投与のメタボローム解析、シマグワ実ワイン・ビネガーのメタボローム解析を行った。

(マウスへのシマグワ茶投与のメタボローム解析)

・マウスに1日2回、9週間の長期間にわたりマウス桑粉末(MLP)を投与し、その後各種臓器・結成を採取し、各組織からのNMRメタボローム解析に適した資料調整法の検討を行い、各種メタボライトの定量のための条件を確立することに成功した。

(シマグワの実ワイン・ビネガーのメタボローム解析)

・mule de soleilを対象としてHNMRスペクトルを測定し、アミノ酸、アルコール類、糖類、有機酸類について同定と定量を行い、醸造年度による品質の違いや市販のためのブレンド割合等を検討するための基礎データの蓄積を進めた。

また、桑の実の主要アントシアニン色素であると報告されているシアニジン-3-グルコシドについて、標準品のHNMR測定、解析を進め、各種クワ果汁試料および果汁から生産された各種製品に含まれる含量の定量に関する基礎的な検討を行った。